

## 令和4年度施設自己評価

令和4年度の年間保育目標は【つながって～今、わたしを生きる～】のもと、温かい豊かなつながりの中、子ども達が安心して過ごし、子ども一人ひとりの“今、この時”が充実したものになるよう、子どもの思いを大切に、発達段階に応じた豊かな経験ができる環境づくりに努め、保育に取り組んでまいりました。

年間当初計画いたしました行事は、状況により中止や縮小となりましたが、今年度はクラス別育児懇談会や保育参加、ビデオ会が再開でき、子どもの育ちをより共有することができました。行事全てにおいて制限のある中での開催でしたが、保護者の御協を得て滞りなく終わることができました。子ども達にとっても行事は楽しみで、1つ1つ経験するごとに成長を見せてくれました。竹組さんと一緒に取り組んだ運動会マ스ゲームやクリスマス会聖夜の劇、器楽合奏、練習を積み重ねてそれぞれの役、担当を頑張り、それがまとまって大きな力となって見せてくれました。終えた時の充実感あるいい表情が印象に残っています。月2回の体操教室も楽しみの1つであり、ここで行った遊びに刺激を受け、普段の遊びの中でも跳び箱や縄跳び、鉄棒に意欲的に挑む姿や、ルールある集団遊びを盛んに楽しむ姿が多く見られました。3年ぶりに実現したシルエット劇場の観劇。皆でバスと電車に乗っての遠出。「楽しかった～!!」と元気に帰って来た子ども達は笑顔が溢れ、楽しい思い出が又1つ増えました。夏にはお泊りもしました。様々な経験をして、かけがえのない日々を一緒に過ごしてきました。いくつもの楽しい思い出を胸に、自信をもってこれからも前を向いて歩いていってほしいと思います。

毎日のお当番活動では、インコさんのお世話からお花、作物の水やり、戸外遊び後の清掃等、を実施しました。インコさんとの悲しい別れもありました。

食に関しては、栄養士の先生によるレシピを載せた0歳児、幼児の献立表の発行、そして、一人ひとりの月齢、発達状況、成長、健康状態に配慮された食事が出されています。おいしい給食を子ども達は毎日楽しみにしています。畑やプランターでは、季節の野菜を育て、育てることの大変さや収穫することの喜びを味わい、又、クッキングを通して、実際に作る楽しさを感じ、食への関心を深め、それらが食育へとつながっていったことでしょう。

今年度の感染症による出席停止者は、手足口病15名、RSウイルス12名、ウイルス性胃腸炎6名、ヘルパンギーナ3名、突発性発疹2名という結果でした。

園児数 4月当初 0歳児 3名 1歳児 4名 2歳児 4名 3歳児 6名  
4歳児 10名 5歳児 9名 計 36名

年間途中 11名が入園し、3名退園。 3月現在は44名です。

年間保育日数 290日 出席延人数 8924人

令和5年3月25日

社会福祉法人 愛隣会  
相生保育園  
園長 吉野 恵人